

# LEARNING LOUNGE

6月7日(水) 14:00~

京都大学 高等研究院  
物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS=アイセムス)  
本館2階 セミナールーム  
京都市バス「京大正門前」下車すぐ「東山東一条」交差点 北西角

事前登録不要

(iCeMSメンバーは研究室経由で事前登録)

使用言語：日本語



## なぜ iCeMS の研究は重要な の？

「ラーニングラウンジ」では、毎回2名の若手研究者が、自身の研究についてそれぞれ20分間のトークを行います。社会背景に関連づけた魅力的なトークにより、なぜ自分の研究が世界にとって重要なのか、専門外の方にもわかりやすく訴えかけます。

鈴木 淳



すずき・じゅん

### 細胞から最期のサイン——私を食べて！

私たちの体の中では日々、たくさんの細胞が生まれたり死んだりしています。死んだ細胞は、「マクロファージ」という細胞が食べて片付けてくれます。彼らが死んだ細胞だけを見分けることができるのはなぜでしょうか？答えは細胞が死ぬときに発するサインにありました。実は、全ての細胞が生きている時からそのサインを出す準備をしています。ではどのようにサインを出すのか、そのメカニズムに迫ります。

### 科学者が楽しそうなワケ：異分野融合の先に見えたもの

iCeMSでは、化学、細胞生物学、物理学など、いろんな専門の科学者が机を隣り合わせて研究をすることで、複数の分野にまたがった新しい研究が生まれています。でも、生まれてきたのは研究だけではありません。分野をこえて行うその議論そのものが重要で、それこそが楽しいポイントなのではないかと気づき、そのプロセスを体験してもらうための教育プログラムを作ってみました。どんなプログラムがどのようにして出来上がったのか、ご紹介します。

古川 修平



ふるかわ・しゅうへい



ウェブサイト  
u.kyoto-u.jp/ll13j



facebook.com/Kyoto.Univ.iCeMS  
twitter.com/iCeMS\_KU

お問い合わせ先：  
高等研究院 国際企画・広報掛  
ias-oappr@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp